



2024年7月1日
合同会社 圭 rallyproject
三菱自動車工業株式会社
TOYO TIRE 株式会社

圭 rallyproject、XCR スプリントカップ北海道に参戦 三菱自動車工業×TOYO TIRE でサポート

合同会社 圭 rallyproject(代表:竹岡圭、以下圭 rp)は、三菱自動車工業株式会社(本社:東京都港区、社長:加藤隆雄、以下三菱自動車)、TOYO TIRE 株式会社(本社:兵庫県伊丹市、社長:清水隆史、以下TOYO TIRE)によるサポートのもと、北海道下複数地域にて開催されている「XCR スプリントカップ北海道」の第3戦「2024 ARK ラリーカムイ」および第4戦「RALLY HOKKAIDO」に参戦しますのでお知らせいたします。



(参戦車両 三菱自動車「トライトン」)

XCR スプリントカップ北海道は、2021年より毎年北海道にて開催されている日本自動車連盟(JAF)公認のクロスカントリーラリーシリーズで、今年度は1月から10月にかけて全6戦の開催を予定しています。

このうち、7月5日から7日にかけてニセコ町を拠点に開催される第3戦の「ARK ラリーカムイ」、9月6日から8日にかけて帯広市を拠点に開催される第4戦の「RALLY HOKKAIDO」は、全日本ラリー選手権と併催のため幅広いクラスの車両がエントリーし、ラリー経験豊富な選手が多数出場することから特に注目を集めています。いずれも山間部の林道や砂利道などの未舗装路を高速で走り抜けるハイスピードグラベルラリーとして、ドライバーの高度なテクニックに加え、車両とタイヤには悪路を走破するためのタフさが求められます。

本ラリー参戦にあたり、三菱自動車は新型1トンピックアップトラック「トライトン」を、TOYO TIRE は「OPEN COUNTRY R/T」を圭 rp へ供給します。また、圭 rp の代表として自らドライバーを務める竹岡圭選手とともにこの過酷なコースを攻略し、上位入賞をめざしてまいります。

なお、本ラリー参戦車両は今後三菱自動車、TOYO TIRE のさまざまな国内イベントにも出展される予定です。

■圭 rallyproject 代表 竹岡圭選手のコメント

「いくつになってもチャレンジはできる！」「モータースポーツを日本の文化にしたい」この 2 つのスローガンを掲げて、2016 年秋に圭 rallyproject を立ち上げ、2017 年から全日本ラリー選手権に 5 年間参戦。2022 年、2023 年は TOYO TIRE のサポートチームに、ドライバーとしてお声がけいただきました。そして 2024 年「いつかは三菱車でラリーを！」という夢が実現することとなり、感無量です。三菱自動車様と TOYO TIRE 様とのコラボレーションで、モータースポーツに新しい風を吹かせるべく、可能性を信じて活動してまいります。

(ご参考)

■チームプロフィール

チーム代表: 圭 rallyproject 竹岡圭

ドライバー: 竹岡圭

コドライバー: 山田政樹

メンテナンスガレージ: グローバルモータースポーツ 代表 神田誠

■竹岡圭選手

「クルマは楽しくなくっちゃね！」をモットーに、TV・ラジオ・YouTube・web・雑誌等で幅広く活動する、モータージャーナリスト&タレント。2021 年夏からは自らの YouTube チャンネル「圭 Tube」でも、さまざまな情報を発信している。また、道路・自動車関係をメインに、官公庁や高速道路会社等の審議会や委員会の委員を務める他、JAF モータースポーツ振興小委員会委員、日本自動車ジャーナリスト協会副会長、2024-2025 日本カー・オブ・ザ・イヤー選考委員も務める。モータースポーツにも長年携わり、特にラリーは、レーシングチーム「圭 rallyproject」を自ら立ち上げ、2017 年から 5 年間全日本ラリー選手権にチームオーナー兼ドライバーとして参戦した。



■トライトン競技車概要

全長×全幅	5360 mm/1930 mm
ホイールベース	3,130mm
トレッド(前/後)	1,570mm / 1,565mm
エンジン形式	4N16 型 (コモンレール式 DI-D インタークーラー付ターボチャージャー)
燃料供給装置	コモンレール式燃料噴射装置
排気量	2,439 cc
最高出力	150kw
最大トルク	470 N・m
変速機	6 速スポーツモード A/T
4WD システム	スーパーセレクト 4WD-II
リヤデフ	「CUSCO」製 差動制限装置付
フロントサスペンション	独立懸架/ダブルウィッシュボーン式コイルスプリング
リヤサスペンション	リジッド/リーフスプリング
ショックアブソーバー	「TEIN」製 4×4SPORT DAMPER
ステアリング形式	ラック&ピニオン(電動パワーステアリング)
ブレーキ	「VITESSE」ポット鍛造モノブロックブレーキキャリア、 HC(ハイカーボン)・2ピースベンチレーテッドディスク
ブレーキフルード	WINMAX 製 BF レーシング
ブレーキパッド	WINMAX 製 itzz R7
ホイール	RAYS VOLK RACING ZE40X 17x8J inset0 6-139,7 ブラストブラック
タイヤ	TOYO TIRE OPEN COUNTRY R/T (265/70R17)

■パートナー企業

「圭 rallyproject」は、「三菱自動車工業」と「TOYO TIRE」以外にも以下全 12 社のパートナー企業からの支援を受け、XCR スプリントカップ北海道 2024 に参戦します。

企業名	支援内容
株式会社エスアンドカンパニー	フロントガラス飛散防止フィルム「アーマーテック」の提供
エムケーカシヤマ株式会社	「WINMAX」製ブレーキパッド、ブレーキフルードの提供
エンパイヤ自動車株式会社	「サベルト」製 FIA 公認 2 インチ 6 点式ハーネス(アルミアジャスタ仕様)の提供
株式会社オレンジジャパン	「オレンジジャパン」製 TPMS バルブ「HT430」の提供
有限会社キャリアート	車両輸送およびイベントサービスの提供
株式会社キャロッセ	「CUSCO」製 ロールゲージ、アンダーガード、後輪用 LSD の提供
株式会社 T.M.Works	野生動物避けキット「鹿ソニック」の提供
株式会社テイン	「TEIN」製 4x4SPORT DAMPER の提供
Moty's株式会社トライボジャパン	「Moty's」製 エンジンオイルその他油脂類の提供
株式会社ネステックジャパン	「VITESSE」ポット鍛造モノブロックブレーキキャリパー、HC(ハイカーボン)・2ピースベンチレーテッドディスクの提供
株式会社レイズ	RAYS VOLK RACING ZE40X 17x8J inset0 6-139,7 プラストブラック」の提供
レカロ株式会社	バケットシート RECARO RS-G GK の提供

■1トンピックアップトラック「トライトン」

「トライトン」は、1978 年に発売された「フォルテ」をルーツとする 1 トンピックアップトラックで、以来 45 年間で 5 世代にわたり約 570 万台を生産、世界約 150 カ国で販売してきた三菱自動車の世界戦略車です。新型「トライトン」は「Power for Adventure」という商品コンセプトのもとで開発を進め、内外装デザインからシャシー、ラダーフレーム、エンジンなどを一新し、2023 年 7 月より生産工場のあるタイで販売を開始。2024 年 2 月に日本に導入し、世界 100 カ国へ順次投入しています。マリンスポーツやウィンタースポーツ、キャンプといったアウトドアアクティビティやモータースポーツでの可能性を広げて、お客様の冒険心にお応えする、三菱自動車らしさを象徴するモデルのひとつです。

<https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/triton/special/>



■OPEN COUNTRY シリーズ

SUV をターゲットとした TOYO TIRE の主カブランド。国内外における数々のレースでの供給を通じて磨かれた性能やアグレッシブなパターンデザインが、特にピックアップトラックなどの大型 SUV 車両が普及している北米で高く評価されている。

国内ではタイヤ側面の商品名とブランドロゴを白文字で立体的に表記したホワイトレターの商品が人気を博している。

* 詳しい商品情報はこちらをご覧ください。

<https://www.toyotires.jp/product/oc/>



OPEN COUNTRY R/T

以上